

# A.

## 川や池の水と水辺

この分野は、「水」に関わる要素のうち、川や池の水のきれいさ、護岸や周辺の美化などの水辺の環境、流れや水量などの川や池の状態、水に依存する生き物の生態系を対象としています。

こんな環境や社会にしたい！！



環境まちづくりビジョン

### 【水質】

川底が見え、水面がキラキラ光る  
美しい川になっている

### 【水辺】

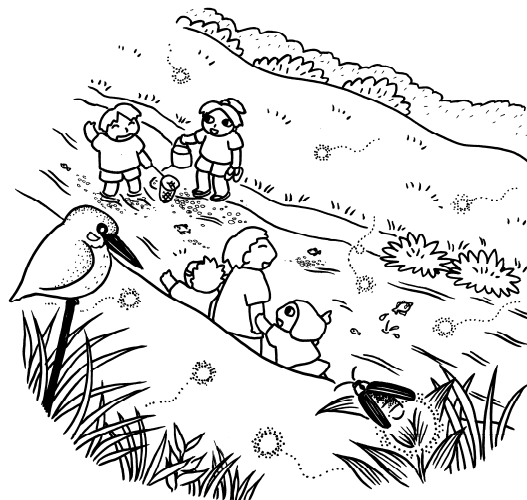
思わず遊びたくなる自然を活かした水辺がある

### 【水の生態系】

イタセンパラやカワセミ、ホタルに会える川がある

### 【美化】

川の中やそのまわりに、  
ごみが捨てられないくらいきれいにされている



### 環境指標と数値目標

(計画策定時の現状値 [H14] など、詳細は資料編参照、以下同じ)

NO.	指標名	現状値[H.19]		短期目標[H.25]	長期目標[H.35]
A 1	河川のBOD平均値(各河川測定地点値)	1.8 ~ 6.5	mg/l	5以下をめざす	5以下をめざす
A 2	生活排水処理率	75	%	88	97
A 3	多自然型河川・親水公園等の整備箇所数		箇所	1	10
A 4	河川愛護団体数	10	団体	13	20

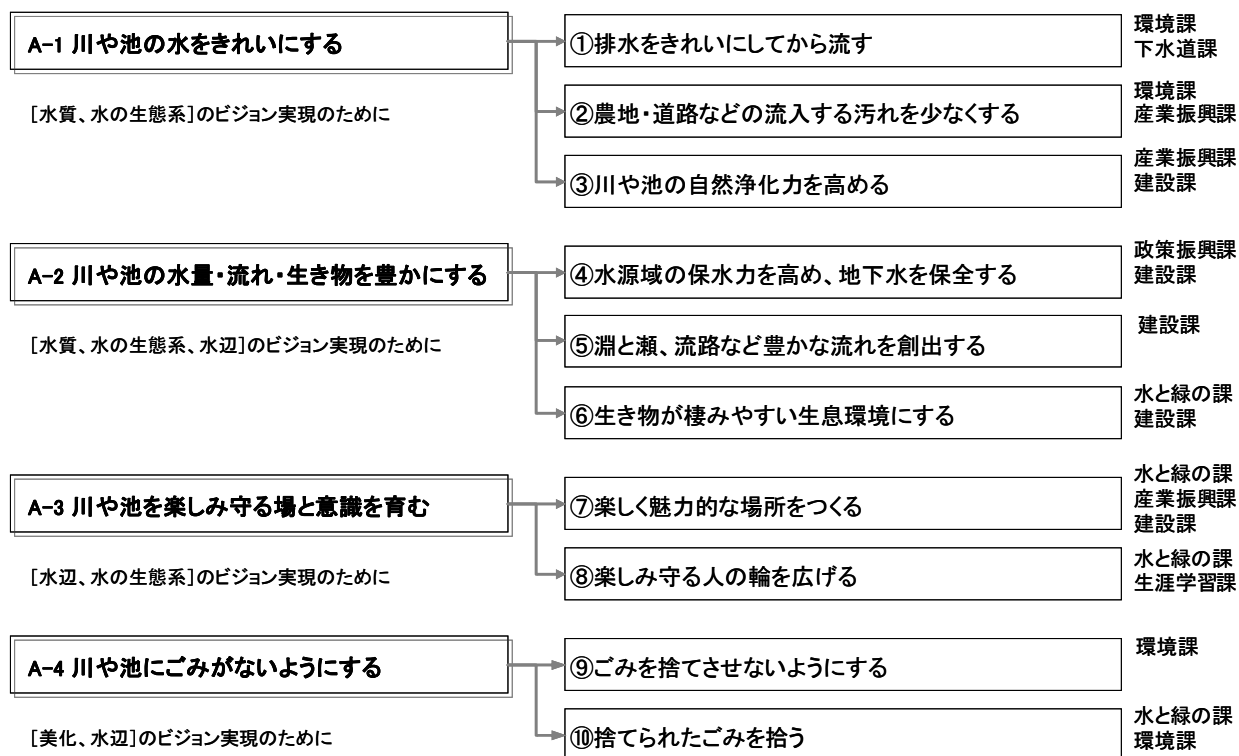
[ 検討・把握する環境指標 ] 河川流量、在来の水生生物種類数、河川で定期的に回収されたごみ袋数

「環境まちづくりビジョン」を実現するために！こうしていこう！



環境まちづくりプログラム

施策の体系



A-1 川や池の水をきれいにする

川や池の“質”が良いと言えるには、まずその水がきれいであることが一番です。そのために、川や池に流れ込む排水などをきれいにするとともに、川や池の持つ自然の浄化力を高めていきましょう。このほか森林や地下水からの水の供給を維持する取組を進めます。

[施策メニュー]

- 公共下水道・合併処理浄化槽の整備・普及、
- 水の汚染源の詳細な特定調査と対策
- 農薬・化学肥料による汚染の防止
- 多孔質素焼陶器<sup>13</sup>廃材・竹炭などの活用による
- 水質浄化、先進地事例研究と実践



水生生物からみる水質調査の様子

<sup>13</sup> 表面をガラス質の釉薬で覆わない素焼きは、多孔質のため水中で有用微生物の住処となり、その微生物の働きにより、水質浄化が促される。

## A-2 川や池の水量・流れ・生き物を豊かにする

川や池の“質”には、水量、流れ、生き物の生息状況が豊かに感じられるということも大切です。そのために、水源域の保水力向上と地下水の保全、川らしい景観を醸し出す淵と瀬の創出、イタセンパラ<sup>14</sup>、ホタル、カワセミなどが棲む水の生態系の保全・創出を進めます。

### 【施策メニュー】

保水性の高い水源域の保全、透水性舗装<sup>15</sup>の推進

多自然型河川整備の実施、川の豊かさの基準づくりと市内河川の点検・評価

魚が多く棲むモデル河川づくり、生態系を守るための飼育マナー<sup>16</sup>講座、飼育マニュアル本の作成

## A-3 川や池を楽しみ守る場と意識を育む

川や池を守ろう、良くしようという意識を育むためには、川や池で楽しんだ経験があるかないかが一つのポイントになります。そのために、現在の川や池に楽しく魅力的な場所をつくり、楽しみ守る人の輪を広げていきます。

### 【施策メニュー】

適所への水辺アプローチ設置、河原の創出と活用、川・池を活かした水辺公園の整備、緑化を含む水の遊歩道の整備、魚取りや水泳ができる場所づくり、「よい子はここで遊びましょう」と言える場所の創出

川遊びマップづくり、川の達人の発掘・養成、「天白川を歩きましょう」イベントの開催、総合学習等学校での河川に関する教育の普及

## A-4 川や池にごみがないようにする

川や池には多くのごみが捨てられており、これを放置すると愛着が薄れ、さらにごみが捨てられ…というように負の循環が進みます。そのため、川や池へのごみの投棄の防止と捨てられたごみの清掃を促進します。

### 【施策メニュー】

川の監視員づくり

様々な主体によるごみ拾い大会の定期的な実施、

川・池のアダプトプログラム制度<sup>17</sup>の導入



こどもプロジェクトによる天白川ごみ拾いの様子

<sup>14</sup> コイ科タナゴ亜科の淡水魚で、全長約 10 センチ。緩やかな流れの川や池を好む。木曾川、淀川水系と富山平野の水域に生息しているが、数は激減しており、環境省のレッドデータブックで「絶滅危惧種」に指定されている。国の天然記念物。

<sup>15</sup> アスファルトと混合する砕石の粒度調整による間隙の増加等により、雨水等の地中への透水性を高めた舗装のこと。治水対策、街路樹の保護育成、雨天時の歩行性の向上などの機能を有する。

<sup>16</sup> 飼えなくなったからと外来種のペットを自然に放すと、もともとそこにいた種が絶滅するなど、生態系が壊される。

<sup>17</sup> アダプト (adopt) とは養子縁組を意味し、住民や企業が里親として、ボランティアで身近な環境整備を行う環境美化の制度である。